

第21回千葉県カブラリー特集

スカウトちば99号で特集しました千葉県カブラリーは、開催された各地区から多くの報告、感想が寄せられ、限られた紙面に全てを掲載できなかったためスカウトちばANNEXに掲載致します。

千葉県内のカブスカウトが一堂に集まり、スカウトが多くの仲間の存在を知ることによって世界のスカウトの一員であることを実感できる機会となるよう、3年に1回千葉県カブラリーを開催しています。

第21回千葉県カブラリー(21CR)は、テーマを「おとぎの国へ大冒険！」そして、当初東京ドイツ村で10月25日開催予定で準備を進めましたが、新型コロナウイルス完成症対応で3月14日に千葉ポートパークでの開催に延期しましたが、新型コロナウイルス感染症改題は収まらないため、集合開催を見合わせ地区や団・隊での分散開催に変更し、地域状況に応じての開催となりました。

印旛地区

印旛地区は団ごとでの分散開催となりました。

■実施報告

四街道第1団 カブ隊

4月4日に岡田ガーデンで実施しました。

実施に向けては、2月7日よりリモートで組集會を3回行い、追跡サイン、計測、ロープ結び、ソングの準備をしました。仮装はリモートの中で知らせて宿題にしておき、対面活動が解禁になった3月28日に仮装の見せ合いと意見交換、そしてソングの練習後、十分にソーシャルディスタンスを取った上で組対抗歌合戦を行いました。

当日は、団委員長や他隊の指導者にも協力を得て、動画も併用しながら「赤ずきん(キムス)」「シンデレラ(計測)」「ラプンツェル(ロープ結び)」「ヘンゼルとグレーテル(追跡サイン)」の4つのブースを作り、組ごとに回って行きました。最後の歌はみんなで小さな声で歌い、その後に仮装をして撮影会をしました。クイズや集めた言葉で題名を作るのは難しい様子もありましたが皆真剣に取り組んで、とても楽しいひと時になりました。



成田第1団 カブ隊

5月30日に成田第一団キャンプ場で実施しました。

「赤ずきん：観察（キムス）」は、朝一番にLINEでママのメモを保護者へ送信し、スカウトに見せるよう依頼しました。キャンプ場には、6種類のカードを箱の中に用意しておき、正解のカードを選んでもらいました。

「シンデレラ：計測」は、組集会で体の部分を測り各自で覚えてもらいました。

そして4種類のかぼちゃを、ブルーシートに並べ、一人または全員で、お題（縦15cm、横21cm等）のかぼちゃを探してきてもらいました。

「塔の上のラプンシエル：ロープ結び」は、組集会でロープ結びを習得・練習を行い、スカウトに2本のロープを配布、スタートの合図で2本のロープを円に結べたスカウトから順に、ラプンシエルにグータッチをしてもらいました。

「ヘンゼルとグレーテル：追跡」は、組集会で追跡サインの習得を行い、キャンプ場の周辺（約2Km）に、ボーイ隊、団委員の支援で、道路に追跡サインを準備してもらい、仮装して追跡ハイクを実施しました。

「ブレーメンの音楽隊：歌」は、組集会で「かがやけあした」を音源（mp3）で練習をしましたが、メロディーがわからず代替えの歌をみんなで歌って終了としました。



富里第1団 カブ隊

3月27日と4月4日の二回に分けて、富里市立旭共同利用施設広場で開催しました。

一回目は、赤ずきんとシンデレラ、二回目は、塔の上のラプンツェルおよびヘンゼルとグレーテルを行いました。組集会でロープ結びと追跡サインを行いました。

スカウト6人を二組に分けて塔の上のラプンツェルをしたら、とても面白いと何度も繰り返して競争をしていました。スカウトは競争プログラムが好きです、相手チームに負けないうために協力を行い仲間のために頑張っていました。県のカブラリーを全体で実施したほうが良かったです。



松戸・鎌ヶ谷地区

松戸・鎌ヶ谷地区はブロックごとに参加したスカウトから感想文が寄せられました。

松戸第11団

堀井 寛隆 (ほりい ひろたか)

ヘンゼルとグレーテルでは魔女が怖かったけれど、追跡サインが楽しかったです。自分でもやってみたいと思いました。

シンデレラのところではチーフの長さを測りました。カブラリーの前にチーフの長さを測って、うさぎのブックに書いておいてよかったと思いました。

赤ずきんではオオカミがおつかいのメモを途中までしか見せてくれなくて、ちょっとしか読めなかったから、買うものを間違えそうになってしまったけれど、間違えに気付いて買えたからよかったです。

カブラリーは松戸9団の子と一緒にまわりました。同じうさぎのこうすけくんとも仲良くできて、初めて会ったけれど気が合ったような気がして嬉しかったです。次は松戸9団と一緒にキャンプをするのが楽しみです。

堀井 惇弘 (ほりい あつひろ)

松戸9団の人と一緒にカブラリーをしました。自己紹介をしたときは仲良くできるか心配でしたが、仲良くできてよかったです。

ヘンゼルとグレーテルでは魔女が「そっちじゃない、こっちだよ。」と誘ってきて、弟のひろたかが行きそうになったけれど、松戸9団の人がとめてくれました。魔女が管理している森を抜けることができて一安心でした。

シンデレラのところでは、魔法使いがカボチャに魔法をかけて馬車にできなくなってしまったけれど、チーフの長さと言文でそれを解くことができました。

赤ずきんではオオカミが思ったより親切で優しくかったから安心しました。でも手紙を少ししか見せてくれなかったからプンプンしました。

カブラリー楽しかったです。

松戸第10団

物語のキャラクターが本物みたいで楽しかったー。

物語とカブスカウトのさだめがつながっていたんだなー。びっくり。

松戸第1団

ひさしぶりのハイキングだったので楽しかったです。

問題のむずかしさもちょうどよかったです。

ラプンツェルのところでみんなで本結びができてすぐに1つの輪につなげられたのは達成感がありました。

松戸第1団

コロナの影響で、本当の形ではできなかったけれど、ほかの団の人達とたくさんのゲームができたことが楽しかったです。みんなでロープをつないで大きな輪を作ったのが楽しかったです。

ぼくのMVPは船橋隊長です。

松戸第1団

坂田 健輔

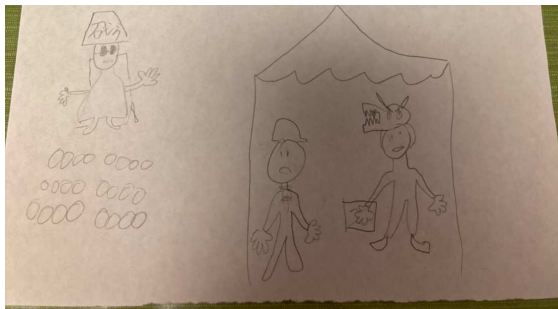
カブラリーはとても楽しかったです。そしてたくさん歩いて足の運動にもなりました。特に「ヘンゼルとグレーテル」でやった石で左矢印を作る遊びが印象に残りました。始めは制限時間1分と聞いて安心しましたが、数を数える人が数を飛ばしていたのでおどろきました。最後はグリム兄弟が忘れてしまった本の名前が分かったのでよかったです。

松戸第1団

畑岡 和希

石キングのミッションが面白かったです。

赤ずきんのおおかみの話がすごく短くて二回目からわかるミッションが面白かったです。



松戸第1団

ぬしみれい

カブラリーをやって、カブでは色いろなことをやるとわかったりした。かんバッチがかわいかったです。楽しかったです。

松戸第1団

松本 晴太

今後の集会の時に、やえい場に来てください。

新しい作品を作ってください。

何年、何月、何日に生まれたのですか。教えてください。

松戸第1団

導也

ぼくがカブラリーで楽しかったのは、全部です。

すべての物語でかわいい缶バッチがもらえたので、行ってよかったですと思いました。

また知らないグリム童話の内容がわかりました。

ヘンゼルとグレーテルの話では、地面がぬれていて歩きにくかったです。でも魔女が来た時に少しびっくりしました。いろいろじゅんびしてくれて、ありがとうございました。

松戸第1団

ヘンゼルとグレーテルでの森の魔女などがいんしょうにのこったので、ヘンゼルとグレーテルを描きました



上総地区

市原市内の4個団のカブスカウト隊が合同で4月25日に国分寺中央公園で開催しました。

市原第1団 カブスカウト隊

1組組長 倉持 奈桜子

カブラリーをした感想は、正直とてもおどろきました。なぜなら、ふんそうして森のような場所で文字をさがし、考えたり、ミッションをクリアしたりして2つの題名を見つけることになりとても疲れました。

また、森の中では4つ中3つしか文字を見つけられなくてがっかりしましたがみなさんとてもしんせつで、やさしく教えてくれたので、とてもたのしいさいこうな一日になりました。

みなさんありがとうございました。



市原第1団 カブスカウト隊

1組次長 松澤 祐介

森での文字探しでは1文字探すことができなかつたけれど、最後には物語の題名がわかりました。ゲームはキムスゲームがいちばん楽しかったです。ドクロのかたちのものが何かわかりませんでした。終わるころには足がいたかつたけれど、楽しかったです。

市原第5団 カブスカウト隊

1組 しかスカウト 穂坂 匠海 (次長)

グリム童話にはいろいろな思いがこめられているんだなと思った。

1組 うさぎスカウト 小澤 陸

広場でのゲームが楽しかったです。ラリーブックの問題もグリム兄弟が作った物語のクイズがあつてよかったです。

2組 しかスカウト 月岡 椋音 (組長)

カブラリーのテーマである「グリム童話」とは何かよくわからなかつたので調べてみました。ドイツの各地に伝わつた物語をグリム兄弟がへん集した童話集のことでした。

たくさんお話がある中で小さいときによく読んだ「赤ずきん」やディズニーとかでよく耳にする「シンデレラ」「白雪姫」「ラプンツェル」もあつてとても親しみやすいと思ひました。でもその位の知しきしかないままカブラリーに参加したので少し不安でしたが大丈夫でした。

ついせきサインを見つけながらゴールを目指したり、まちがえさがしのものや長さをはかるのでは結果発表の時に自分の名前がよばれるほどおもしろかつたのでうれしかつたです。

他にもたくさんクイズなどがありましたが、どれもとても楽しかつたです。

市原第5団 カブスカウト隊

2組 しかスカウト 牧田 蒼菜 (次長)

カブラリーブックのクイズは、むずかしい問題がありました。

ヘンゼルとグレーテルのゲームは、追跡サインを見つけて進んでいくのが、おもしろかったです。白いチョークの文字で書いてあるサインが、わかりにくかったです。組でおおかみと七匹のこやぎの変そうができて、楽しかったです。他の組も色々な変そうをされていて、すごかったです。

ラプンツェルのロープゲームは、練習したので早く結ぶことができました。

赤ずきんの観察キムスは、たくさん物があって、覚えるのが大変でした。

シンデレラのかぼちゃの馬車の計測は、私は、ひじから中指の先までの長さで測りました。答えは四百センチにしましたが、正解は三百九十五センチで五センチちがいでした。

ブレーメンの音楽隊で使う手作り楽器は、空きかんと風せんでたいこを作りました。たたくとよくひびく音がしました。全員でえんそうした時は、色々な楽器の音がして、おもしろかったです。



市原第6団 カブスカウト隊

1組 くまスカウト 星山 創音 (組長)

カブラリーではクエストがありました。森から脱出するために地面の矢印をたどりますが、途中で現れる文字をひろい、組のみんなで言葉を完成させていきます。クエストは簡単でしたが、組で力を合わせるのが楽しかったです。

1組 くまスカウト 山川 茉央 (次長)

「カブラリーに参加してみて」

とても天気が良くて暑かった。

一番楽しかったのは馬車の周りを体の一部を使って測った事です。自分の腕の長さ、足の長さを知ることが出来てよかったです。

他の団の人とは話す機会がなかったけど、今度は友達になれたらいいなと思います。



2組 くまスカウト 鎗田 ひより (次長)

「カブラリーに参加して」

カブラリーで私は赤ずきんの扮装をしました。グリム童話の様々なブースでゲームをしました。一番印象に残ったのはブレーメンの音楽隊の楽器を使って音を鳴らしたことです。他の団の人たちと大勢で合奏できて楽しかったです。

市原第6団 カブスカウト隊

2組 くまスカウト 小熊悠太

「カブスカウトのカブラリー」

グリム童話のキャラクターがいろいろいて面白かったです。

僕は赤ずきんのかりゅうどになりました。

いろいろなゲームの中で、カボチャのゲームが一番楽しかったです。ぼくはうでの長さではかりました。結果発表の時、おおかみの食べたものを覚えるゲームで、ぼくの組が1位とよばれてうれしかったです。

ラリーブックにたくさんの問題があって、答えを考えるのが楽しかったです
色々な童話の話を知れてよかったです。



2組 うさぎスカウト 小熊 直央

「カブラリー」

グリム童話で赤ずきんになりました。

さいしょのヘンゼルとグレーテルで、あるいている

とちゅうでもじをさがすのがたいへんでした。

おおかみのおなかの中にはいっているものを おぼえてかくのがたのしかったです。

それが1位になれてうれしかったです。またやりたいです。

市原第7団 カブスカウト隊

1組組長 横山 涼大

自分はサッカーの練習がおわったあとにきていたんですけど、自分がくるまえまでちゃんとできていてチームワークってこういうものなのか～と思いました。シンデレラのゲームでも1人1人が協力して、テントの長さを計ったり、赤ずきんのゲームでは、みんなでおおかみが食った物をおぼえて、みんなおぼえた物が同じですが、みんな仲よくできていいな～と思いました。ラプンツェルのゲームでもだれがどこをむすんどかを、すぐに決められていいと思いました。ハイキングのとちゅうできたけれど、みんなですいせきサインが何こあったのかを教えてくれていいなと思いました。



南総地区

富津第1団
川口 千尋

4月4日に富津市民ふれあい公園で、君津第2団のみなさんとカブラリーをしました。

私は本が好きなので、グリム童話の物語を題材にしているプログラムにワクワク。富津第1団のみんなとオンラインで仮装を考えたり、『かがやくあした』の練習をがんばりました。

はじめてのカブラリーでしたが、仲間が増えた分、楽しさも大変さも倍に感じました。

大好きな物語を通じて、たくさんの人と仲良くなれて、とてもよい経験になりました。



袖ヶ浦1団
カブラリー実施状況

4月25日(日)東京ドイツ村で上進式を含めた団行事としてカブラリーを行いました。

当日は、見学者も含めたビーバースカウトの組とカブ隊2組の合計3組編成で行いました。

参加者は仮装し、ボーイスカウトやベンチャースカウトが仮装して待っているポイントを回り課題をクリア、秘密の暗号をゲットし暗号を解読しました。全体ゲームの後、グリム童話のキャラクターを探しながら帰りました。



袖ヶ浦1団

スカウトの感想

色々な事が出来てよかった。ロープ結びが出来てよかった。カブラリーのシンデレラが楽しかった。ゲームが楽しかった。

DLの感想

久しぶりの外で長い時間の活動が出来てとてもよかったです。

天気も良く子供たちも楽しめていたようでよかったです。

最後の活動でカブラリーが出来てよかった。



君津第2団

おとぎの国のカブラリー

カブ隊 岩本 翔太

僕たちは「ふれあい公園」に集まって富津1団と一緒にカブラリーをしました。赤ずきんでは買い物キムスをしました。シンデレラはかぼちゃの大きさを計測しました。ブレーメンの音楽隊では、たくさん練習した「かがやくあした」を歌いました。

ラプンツェルでは、組の仲間とロープを結んでお城までたどり着きました。ヘンゼルとグレーテルでは、追跡サインを見ながらアスレチックを登ったりして楽しかったです。最後に集めた文字を並べ替えて物語の題名を見つけることができました。

お題をクリアしていくのがおもしろかったです。また富津の友達とやれたのが良かったです。とっても楽しい1日でした。

カブラリーに参加して

カブ隊 坂本 瑛太郎

富津第一団のカブ隊の仲間と一緒にカブラリーをしました。

みんなそれぞれグリム童話に出てくる登場人物に仮装して、物語の世界に入り込んだみたいでした。特に、追跡サインをしたヘンゼルとグレーテルのコーナーが楽しかったです。

一人ではわからないことやできないことでも、仲間と協力して、すべてのミッションをクリアすることができてとてもうれしかったです。また、手作りの名刺交換をして友だちを増やすことができました。

来年はもっとたくさんの仲間とカブラリーをやりたいです。



八千代習志野地区

八千代第2団 カブスカウト隊
隊長 千葉 正

3月28日（日） 八千代台駅と京成佐倉駅の間、電車の中でラリーブックをスカウト個人が、また京成佐倉駅と佐倉草ぶえの丘の間は組単位で、ハイキングし、途中4か所のポイントで「赤ずきん、シンデレラ」「ブレーメン」「ヘンゼルとグレーテル」「ラプンツェル」の冒険を実施しました。

3月の隊集会なので、カブラリーとクマスカウトを送る「お別れ会」を組み合わせ、ハイキング形式で実施しました。ハイキングの途中から雨になり、1か所のポイントを省略しましたが、うさぎスカウトも無事目的地まで到着することができました。

草ぶえの丘では、体育館も確保していたので、そこで仮想をしてもらい、楽しいゲームも展開することができました。

ラリーブックが良くできていたので、電車の中でも楽しく活動できました。

また、怪我や感染などもなく無事終了することができ、感謝です。



参加スカウトの声

八千代第2団 カブ隊

【しかスカウト 吉村 瑠逢】

3月の集会でカブラリーを行いました。グリム童話の仮装で僕は【くじ付きのリンゴの木】をやり、副長がくじを引いたら毒りんごで皆で大笑い。僕の知らない童話の仮装もあり、もっとグリム童話を知りたくなりました。

【くまスカウト 佐藤 海渡】

くまスカウトとの最後の活動だったので、仮装して笑いあえましたが、少し寂しかったです。そして僕はいろんな所で活躍したくまスカウトのように、活躍し頼りにされる存在になりたいです。

